

(売買代金・商品提供型売掛)

請求の趣旨【前記記載のとおり】

1 被告【ら】は、原告 に対して、【連帯して】次の金額を支払え。

(1) 金 31,500 円

(2) (1)の金額【のうち金 _____ 円】に対する【 _____ 年 _____ 月 _____ 日
本訴状送達の日翌日】から支払済みまで年 ● パーセントの割合による金員

2 訴訟費用は被告【ら】の負担とする。

との判決【及び仮執行宣言】を求める。

請求の原因（紛争の要点）

1 原告 は、被告 と、令和元年6月10日、以下の内容で契約を締結し【以降、継続的に取引し】た。

(1) 契約内容【商品の売買 商品・情報等の提供 _____】
具体的取引内容（商品・単価・個数等）

【 注文を受けて、酒類を被告に納品する。 _____ 】

(2) 支払期日【 _____ 年 _____ 月 _____ 日 毎月末日締め翌月20日払い 定めなし】

【 (3) 連帯保証人 被告 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日付け保証を証する書面あり)】

2 原告 は、被告 に対して、令和元年6月10日【～令和元年8月26日の間】に、上記1(1)の【商品 _____】を、合計 31,500 円で【売り渡した 提供した _____】（詳細は別紙のとおり）。

3 上記2に関して、原告 に支払われた代金は、【ない 以下のとおりである】。
 _____ 年 _____ 月 _____ 日【～ _____ 年 _____ 月 _____ 日の間】に _____ 円

4 よって、原告 は、被告【ら】に対して、【連帯して】 31,500 円【及び遅延損害金】の支払を求める。